

湯のし

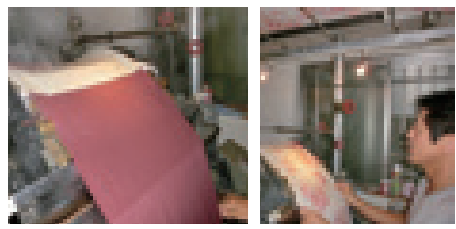
吉澤湯のし加工所

吉澤 敏

MAP 15

- 🏠 新宿区上落合1-9-8
- 🚶 西武新宿線「下落合」
- ☎ 03(3368)2521
- 🕒 9:00~12:00 / 13:00~17:00
- 🏠 土日
- 👤 あり<無料・不定期・応相談>

蒸気によって反物の幅を均一に揃えたりしわを伸ばす染め物の最終工程を行っています。



染色補正

染色補正 彩徳

小林 一通

MAP 6

- 🏠 新宿区高田馬場4-19-2
- 🚶 JRほか「高田馬場」
- ☎ 03(5386)4371
- 🕒 10:00~19:00
- 🏠 土日
- 👤 あり<無料・不定期・応相談>

新しいものでも古いものでも、よそが断る難しい仕事を引き受ける衣料の総合病院です。



浸染

福室染工場

福室 隆一

MAP 18

- 🏠 新宿区中落合4-21-17
- 🚶 西武新宿線、大江戸線「中井」
- ☎ 03(3953)6048
- 🕒 9:00~17:00
- 🏠 土日祝
- 👤 なし

染色技法としては最も基本的な「煮て染める」技法で、手作業での無地染を行っています。



染色補正

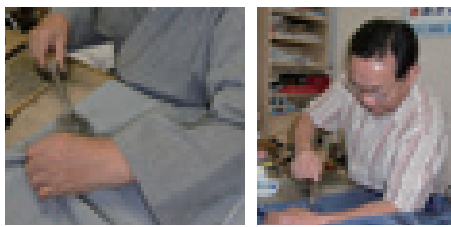
染色補正 松田

松田 光二

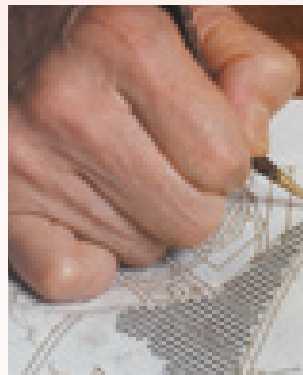
MAP 17

- 🏠 新宿区上落合2-21-25
- 🚶 西武新宿線、大江戸線「中井」
- ☎ 03(3368)1594
- 🕒 10:00~17:00
- 🏠 土日祝
- 👤 あり<無料・不定期・応相談>

しみ抜き・汚れ落としなど、着用後の着物のお手入れ全般を扱っています。

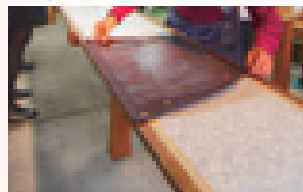


染の技法



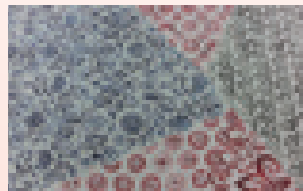
友禅(模様・糊画)

図案構想から下絵・糊置き・友禅挿しなどの工程を経て「江戸の粋」を表します。



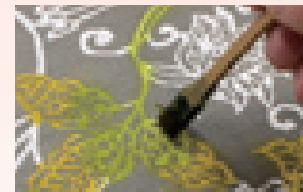
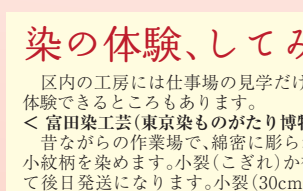
小紋

江戸時代の武士の袴(かみしも)から発展した連続模様的美。型紙を使って模様を付けます。



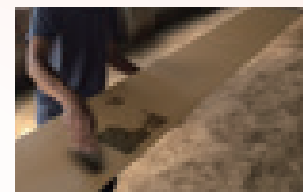
更紗

異国情緒も取り入れ、日本独自の美しい模様を数枚の型紙を重ねて丸刷毛で染めます。



紅型

沖縄由来の紅型が江戸の美意識で発展。鮮やかな色彩が特徴。



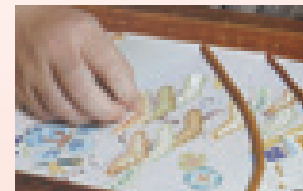
引染

糊置きした生地に豆汁(ごじる)・布海苔で地入れし、乾燥させてから染料を含ませた刷毛で一気に染めます。



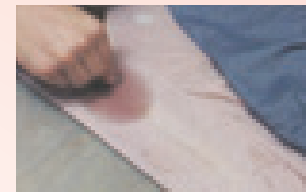
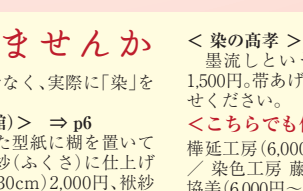
浸染

大きな釜の中で染料や染色助剤を湯に溶かし、白地を浸して適当な温度・時間を与えて染めます。



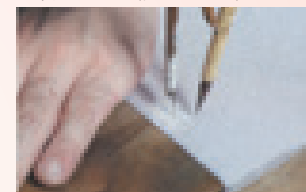
刺繍

直線を表す「刺(さし)」と曲線を表す「繡(ぬい)」で無地の着物や帯に立体的な模様を表します。



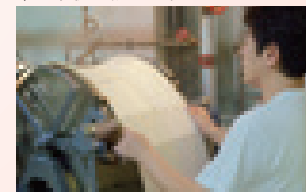
染色補正

小紋や友禅の最終仕上げとして染めむらや汚れを正します。着用後のお手入れ・しみ抜きもします。



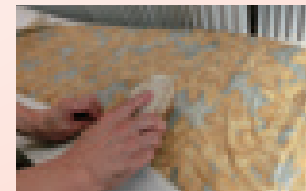
紋

糊で防染した白い部分に墨や地色と同じ色で竹製のコンパスや極細の筆で家紋を描きます。



湯のし

染める前の白生地や染め上がった反物に蒸気を当ててしわを伸ばし、布幅を所定の長さに整えます。



洗濯

着物の汚れを落としたり仕立て直しのために縫いを解いて洗い、布海苔加工をします。

染の体験、してみませんか

区内の工房には仕事場の見学だけでなく、実際に「染」を体験できる場所もあります。

< 富田染工芸(東京染ものがたり博物館) > ⇒ p6
昔ながらの作業場で、綿密に彫られた型紙に糊を置いて小紋柄を染めます。小裂(こざれ)か袱紗(ふくさ)に仕上げ後日発送になります。小裂(30cm×30cm)2,000円、袱紗4,500円。

< 染の里 二葉苑 > ⇒ p6
型染という技法で型紙を使いテーブルセンターやトートバッグを染めることができます。2,700円(税込)から。

< 染の高孝 > ⇒ p3

墨流しという珍しい技法が体験できます。ハンカチは1,500円。帯あげ、ショール、ゆかたなどの料金はお問い合わせください。

< こちらでも体験できます! >

権延工房(6,000円〜)⇒ p4 / 熊崎工房(5,000円〜)⇒ p5 / 染色工房 藤彩(3,500円〜)⇒ p5 / 東京手描友禅工房 協美(6,000円〜)⇒ p5 / おかめ工房(6,000円〜)⇒ p7

★料金はすべて材料費・税込です。いずれも予約が必要です。

★内容・開催日・時間帯・参加可能な人数などは直接ご確認ください。